

一般質問での質疑

**香川県は循環器医療
先進県へ飛躍すべき！**



本会議一般質問
10月7日

新田：香川県立中央病院は
カテーテルアブレーション
治療では年間400例以上
の中四国トップクラスの実
績を上げているが、高齢化
に伴い循環器系疾患の増加
は不可避なものと考へら
れ、これに対する医療の充
実は最重要課題の一つであ
る。本県における心疾患・脳
血管疾患死亡率はいずれも
全国平均を超えており、知
事のリーダーシップで循環
器系疾患に対する先進・専
門的な取り組みの実行が大
事ではないか。

答：（知事）本県では、救命救
急センターなどで
の救急医療提供体
制の確保やカテー
タルアブレーション
治療が県立2病
院を含む5箇所で
実施され、またリ
ハビリテーション
では実施機関が19
施設となり体制の
充実が図られている
が、対応をお伺いする。

答：（本部長）安全対策につ
いては、複数勤務体制の構
築や装備資機材の整備、力
量の設置などセキュリティ強化の取り組みを進めています。
外国人・在留外国人の一層の増加を見込み、多言語に対応するタブレット型翻訳機の導入や、コミュニケーション支援ボードの配備、また外国語表記を進めています。

（病院事業管理者）中央病院では不整脈の治療に有効なカテーテルアブレーション治療に積極的に取り組んでおり本年6月には患者の身体的負担を一層軽減する最新装置を導入しました。



群馬県心臓血管センター、群馬大学重粒子線医学研究センターを視察
文教厚生委員会視察 2019年8月

警察の安全対策



新田：交番・駐在所は県民ばかりでなく外国人等の相談窓口としての機能も兼ね備えた地域の安全を守る要衝である。昨今の治安情勢を鑑み、安全管理は大丈夫なのでしょうか。

また外国人の増加に対する専門機材の整備、今後ますます増えるであろう女性警察官に対する安全性と機能性の両面を兼ね備えた装備の導入が必要であると考えるが、対応をお伺いする。

急速にグローバル化が進展する昨今、正しく歴史の事実、時代背景、その考え方、その後の変遷を正しく教育することが重要である。

グローバル化の進展で求められる歴史教育



新田：「歴史教育」とは社会や文化的なものの見方を育み、自國と諸外国の相違や歴史を理解する教育である。

新しい学習指導要領も踏まえ、児童生徒が歴史的なものの見方が多様な視点や立場から事実を認識する力を育めるよう一層の方や考え方を通して、充実に努めたい。

**にったこうぞう
新田耕造**

オフィシャルWEBサイト
<http://nitta-kozo.com/>

事務所 〒764-0015 仲多度郡多度津町西浜9-21

ご意見、ご相談、何でもお気軽にどうぞ
Tel:0877-32-0557